

農山村エリアにおけるデジタル技術等を活用した高齢者等の支援体制構築
業務委託候補者の特定について

令和4年10月24日
総合政策部スマートシティ推進室

農山村エリアにおけるデジタル技術等を活用した高齢者等の支援体制構築業務委託を行うにあたり、公募型プロポーザルによる選考を実施し、次のとおり受託候補者を特定しました。

1 業務の名称

農山村エリアにおけるデジタル技術等を活用した高齢者等の支援体制構築業務委託

2 業務の概要

本取組は、デジタル技術等を活用した生活習慣の改善や健康増進の実証であり、実施に当たっては、地域包括支援センター、NPO 法人が設置する健康支援員等と連携する中で、地域における健康支援、デジタル機器の利用支援、通いの場等での活動支援などを実施するとともに、高齢者と家族、地域をつなぐ見守り機能の充実等も併せて実施し、中山間地域において高齢者が安心して暮らしていくことができるよう、地域の包括支援体制を強化するもの。

3 提案者数

2者

4 受託候補者として特定した者

株式会社 Y4.com

5 特定した日

令和4年10月24日

6 評価方法

(1)特定手順

「農山村エリアにおけるデジタル技術等を活用した高齢者等の支援体制構築業務に係る公募型プロポーザル実施要領」に基づき、評価委員会において企画提案書類とプレゼンテーション及び質疑応答による評価を行い、上限額の範囲内で、合計点が最も高い提案者を受託候補者として特定しました。

(2) 評価結果

参加者名	合計得点(600点満点)
株式会社 Y4.com	415点
A社	413点

(3) 受託候補者の選定理由(評価委員会講評)

受託候補者として選定した「株式会社 Y4.com」については、本市が構築するデータ連携基盤を活用するなど、将来的に健康データを活用して様々な分野や多様な主体とのデータ利活用についての提案が高く評価されました。

また、他地域において、本業務と類似した業務実績を有している点についても高い評価となりました。

次点となったA社につきましては、ヘルスケア分野における本市の特性や課題を理解し、今後さらに市民サービス向上につながるような発展性のある提案について、高い評価となりました。

以上のとおり、評価委員会において総合的に審査した結果、提案者2社とも一定水準以上の評価を受けた中、「株式会社 Y4.com」が他の提案者の評価を上回り最も高い得点となりました。